

訪問販売の法律（特定商取引法）は あなたを守ります。



規制の抜け穴を狙い次々と現れる新手の訪問販売などから消費者を守るため、規制内容が抜本的に強化され、平成21年12月1日に施行されています。改正により原則すべての商品・役務が特商法の規制対象になりました。もちろん、訪問や電話によるLPガスの切替勧誘も規制対象です。

義務づけられている行為

- 訪問したらず、社名・氏名・販売商品・契約内容・訪問目的を告げること
- 申込みを受けたとき、契約をしたときは法定書面を渡すこと

禁止されている行為

- うそを言うこと（不実告知）
- お客様の負担する費用や料金を正しく告げないこと（重要事項の不告知）
- 契約締結を迫ったり、消費者を困惑させたりすること（威迫・困惑）

消費者の利益を害する行為

- 一度、消費者に勧誘を断られた後に、再度勧誘すること
- クーリング・オフを拒否すること

クーリング・オフ （申込撤回・契約解除） を希望される場合は

訪問販売業者の勧誘を受けて、いったんLPガスの切り替えを申し込んだものの、クーリング・オフ（申込み撤回・契約解除）をしたいときは契約先に通知してください。申込み・契約書面を受け取ってから、8日以内であれば、無条件で撤回・解除ができます。

※
口頭ではなく、
書面（葉書）で
明確に意思表示
する。



振り込め詐欺の電話があった。
実際に被害にあった。

セールスがあり、怖い。
困った。迷惑。と感じた！

こんな
場合は
迷わず

110番へ通報 しましょう！

消費者被害・トラブル、その他気になる事のご相談は下記機関へご連絡ください。

神奈川県エルピーガスお客様相談所

☎0120-244-566

受付時間 平日：8時30分～17時00分 / 土日：10時～16時（祝日休）

最寄の消費生活センターへご案内します。

消費者ホットライン

☎0570-064-370



公益社団法人 神奈川県LPガス協会

〒231-0003 横浜市中区北仲通3-33 共済ビル別館
TEL.045-201-1400

神奈川県LPガス協会

検索

<http://www.kanagawalpg.or.jp/>

お知らせ

LPガスを

ご利用のみなさまへ



気を
付けて！
忍び寄る
トラブル

ますます巧妙化
する詐欺の
手口！

自分は大丈夫！ 詐欺には 引っ掛からない！

と思っていた多くの方が騙されるケースが近年増加しております。騙しの手口は知っている！分かっている！と思っても自分が当事者となった時、冷静に行動できず、被害に遭われております。被害に遭わないために、改めてどのような手口があるかどう対応すべきか、一緒に考えていきましょう。

対策と心構えで しっかり注意！

本紙面は、神奈川県警察本部が推奨する防犯CSR活動の一環として、LPガス協会のチラシの紙面をお借りして、犯罪の撲滅を目指した広報をさせていただいております。※「CSR」とは「CSR (Corporate Social Responsibility)」は、「企業の社会的責任」と言われており、企業が社会の一員として果たすべき様々な責任を意味しています。

（公社）神奈川県LPガス協会



振り込め詐欺

※「振り込め詐欺」は、オレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺、還付金等詐欺の総称です。

オレオレ詐欺にご注意を！



オレオレ詐欺 主な手口！

電話を利用して息子、孫等の親族を装い『鞆を忘れた』『会社のお金を使い込んだ』等の名目で、現金を預金口座等に振り込ませるなど。

対策

ご家族がトラブルに巻き込まれた等と電話がかかってきたらまず、本人やその家族、関係者と連絡を取り、事実を確認して下さい。

- 振り込みだけでなく、現金を手渡す手口が多いので、見知らぬ人には絶対にお金等を渡さないようにしましょう。
- 事実を確認できない限り、お金を振り込まない様にしましょう。
- 予め家族や肉親の間で合言葉を決めておいたり、自分達にしか分からない話を出してみてください。
- 普段から息子さんやお孫さんの会社や部署・上司の名前を確認しておきましょう。

還付金等詐欺にご注意を！



還付金等詐欺 主な手口！

役所や税務署等をかたり、税金の還付等に必要手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間の送金により現金をだまし取る。

心がまえ

- 役所が還付金の手続きでATMに行くよう依頼したり、税務署や役所等がATMを経由して還付手続きをすることは絶対にありません。
- ATMの前で電話しながら操作するのはやめましょう。

急増するインターネット被害・トラブル！

ネットバンキングに係る不正送金被害にご注意を！

インターネットバンキングのID・パスワード等を盗み取るウイルスを使用する手口により、インターネットバンキングに不正アクセスし、正規利用権者の口座から不正送金する事案が多発！

対策

- ①ウイルス対策ソフトを導入しましょう。
- ②OSなどのソフトウェアを常に更新しましょう。
- ③ID・パスワードを使い回さないようにしましょう。
- ④金融機関が提供するセキュリティ対策を利用し、最新の注意喚起情報を確認しましょう。



消費者被害

LPガス業者切替に伴う訪問・電話勧誘にご注意を！



県内ではいま、「安い料金の販売店を紹介します」「ガスの料金調査にまいりました」などと、甘い言葉や目的を偽ってLPガス販売店の切り替えを勧誘され、トラブルに発展するお客様が目立っています。

勧誘方法には電話と訪問があります！

電話での勧誘の場合、「安い料金の販売店を紹介します」と切り替えを勧めるケースのほか、切り替えが目的なのに「ガスの料金調査を行っています」と偽って誘うケースが目立っています。また、訪問での勧誘では、供給業者を明示しなかったり、公的機関に似た名称を名乗ったりするので、注意が必要です。

こうした業者にいったん切り替えを申し込んでも、いつでも解約できます。トラブルになったら、神奈川県エルピーガスお客様相談所、各自治体の消費生活センターに相談しましょう。また、これまでの販売店に相談するのもひとつの方法です。

その他、個人を特定出来る情報等も狙われています！

- 検針票は情報の宝庫！やたらと見せない。
- 勧誘員に判を捺した委任状を渡さない。



LPガス販売実態が確認出来ないWEBサイトへむやみに情報入力にご注意を！

「料金診断します」と言い、お客様の個人情報を入力させる手口。入力した人はそれが重要な情報と気付かない事が多いので注意が必要！場合により情報を基に営業マンが訪問してくる事や、リストが売られる可能性もあります。

対策

自分だけで判断しないで、家族やまわりの人、または取引の販売店に相談・現状確認をしてください。